■創　立　／　昭和 29 年 6 月 3 日　■第 65 代　会長　／　大小原　徹　幹事　／　藤田　浩二
■事務所　／　藤沢市藤沢 93 新堀ライブ館 204　TEL：0466-25-4000　FAX：0466-26-9292　E-mail：info@fujisawa-rotary.com
■例会日　／　毎週水曜日 12:30～13:30　■例会場／　湘南クリスタルホテル TEL：0466-28-2111

NO.26　第 3144　例会　２０１９年　１月　２３日　天候　晴れ

ロータリーソング「手に手つないで」
四つのテスト　鈴木　隆一　会員

≪ゲスト・ビジターの紹介≫

ビジター：野口　恭夫　様
（相模原 RC　野尾　前会員のご後任）
中野　雅之　様　（寒川 RC）

≪会長報告≫

・米山奨学会より米山功労クラブと、米山功労者の感謝状が参りました。ご披露させていただきます。
・2 月 6 日の第 3 グループ合同カラオケ大会、ホストクラブとなっております。大勢のご参加、お手伝いお願いいたします。
・太ももの筋肉と腰痛は、密接な関係があると知りました。太ももが硬くなると腰を痛めやすいそうです。入浴中、入浴後に太ももの裏側を伸ばしたり、腰を伸ばすストレッチをするのが有効だそうです。皆さん、太ももに気をつけてください。
・4 月 11－12 日の仙台南 RC との合同例会は、家族会です。ご家族同伴でご参加下さい。

≪幹事報告≫

・オクトンより、2019－20 年度オリジナルテーマ用品のご案内が参りました。ご興味ありましたら、事務局にパンフレットがございます。

≪委員会報告≫

・大野木　職業奉仕委員長
来週いよいよ「大人の遠足」です。現地集合の方もいらっしゃいますので、本日「遠足のしおり」を配布いたしました。事前にお目通し下さい。スケジュールも配布いたしました。また本日、臨時理事会を開いていただき、東京 RC へメークアップに参加できない方も、藤沢到着後の「ロータリーを語る会」にご参加いただけましたら、出席とさせていただきますこと、承認いただきました。お時間都合付く会員の方、「ロータリーを語る会」に是非ご参加下さい。改めてご案内をさせていただきます。よろしくお願いいたします。

出席報告　（　　）内は計算に用いた会員数

例会月日	会員数	出席会員数	欠席会員数	出席率	メークアップ会員数	修正出席者数	修正出席率
1月9日	45(45)名	33名	12名	73.33%	0名	33名	73.33%
1月23日	45(45)名	32名	13名	71.11%			

≪お祝い≫

結婚記念日　1 月 25 日　大小原　徹　会長

37 回目のご結婚記念日をお迎えです。

米山功労者の表彰

第 4 回米山功労者　田島　義隆　会員

第 2 回米山功労者　　長津　豊　会員

≪スマイル報告≫

相模原 RC　野口　恭夫　様

東京ガス㈱神奈川西支店の野口と申します。前任の野尾の後任で、現在　相模原 RC に所属しております。

本日　ビジター参加させていただきますのでよろしくお願いします。

大小原　徹　会長

鈴木宮司のイニシエーションスピーチ楽しみにしております。

寒川 RC 中野様、相模原 RC 野口様　ようこそおこし下さいました。

結婚記念日のお祝いありがとうございます。

今年は夫婦仲良くしたいと心掛けて参ります。

小島　正幹　会員

よき先輩、仲間にめぐまれ 1 月 21 日満 50 年クラブ在籍となりました。又、メンバーのドクターに体調管理をしていただき 50 年皆出席できました。感謝

今井　重信　会員

鈴木さん　イニシエーションスピーチ楽しみにしています。

泉　信子　会員

鈴木宮司様　スピーチたのしみにして居ります。

田中　正明　会員

鈴木宮司さん　いつもお世話になり有難うございます。本日のイニシエーション楽しみにしております。

椋梨　兼彰　会員

野口様　中野様　本日はようこそ。

鈴木さん　スピーチよろしくお願いします。

大野木　加代子　会員

鈴木宮司様　イニシエーション卓話楽しみにしてました。

東京ガス　野口支店長ようこそ藤沢ロータリーへ。

川上　彰久　会員

鈴木宮司イニシエーションスピーチ楽しみにしています。

寒川 RC 中野様　相模原 RC 野口様ようこそ!!

野口　捷代　会員

鈴木宮司様、本日の卓話楽しみにしております。

ゲストの皆様ようこそお越し下さいました。

大貫　美則　会員

鈴木宮司　卓話　楽しみにしています。

≪小話　3 分間スピーチ≫

中田　勇人　会員

来週、藤沢ロータリークラブにとって、重要なイベントがもうひとつあります。1 月 27 日、藤沢市民マラソンです。なぜ重要なのかと申しますと、私、走ります。

マラソンいついては素人ですが、大阪に赴任時、西宮で 10km を走った経験があります。喫煙をしてますので、ウォーミングアップをしないと走れないという距離が 10km でした。藤沢市民マラソンは 10 マイル、16km で、私にとって前人未到、空前絶後の長距離になります。戦々恐々として、練習に励んでいます。一人で走るとペースの向上がわからないので、事業所内でメンバーを募り、3 名で走っています。練習をしていると、彼らや他の走者に対して、負けたくないという闘争心がめばえて、より良い走りはできるようになります。人との繋がり、仲間や競争相手がいることにより、人は強くなり成長することができるのだと思ます。藤沢ロータリークラブの仲間の皆様、1 月 27 日、スタートは 8 時 30 分、江ノ島です。応援よろしくお願いいたします。

≪卓話≫

『イニシエーションスピーチ』

宗教法人　白旗神社

代表役員　宮司　鈴木　大次　会員

今年、白旗神社の御祭新、源義経公没後 830 年の記念事業があります。資料を配布させていただきました、家族を紹介します。妻と長男長女の 4 人家族です。私と長男が同じ 4 月 16 日生まれです。

鈴 木 大 次（すずき ひろつぐ）
昭和51年(1976) 4月16日生まれ(42歳・辰年)

妻　麻里（40歳・主婦）北方領土の日
長男　義大（5歳・年中）4月16日生まれ
長女　瑶子（3歳・怪獣）スーパームーン

出身は山口県です。父 小方基次は、今八幡宮の宮司と懸護国神社の宮司を兼務しておりました。75 歳で引退いたしました。

父　小方基次（今八幡宮　第31代宮司
山口縣護国神社　宮司を兼務）
母　京（主婦）
姉　彩（主婦・孫2人）
兄　礼次
（現　宮司・45歳独身）
次男　大次

初代　芳次
本家　宗次
叔父　昭次・孝次

私は次男だから「次」が着くのではなく、小方家の男子は全員「次」が付きます。初代が付きますので、全人が付くという名前です。

小方氏というのは、広島県大竹市小方出身の一族で、

現在も現地に残っています。ご先祖様は厳島神社でずっと神主をしておりました。七百年ほど前に宮司争いに巻き込まれ、周防・長門・石見守護である大内弘世より、館のある山口県山口市今の八幡宮の宮司として招聘されました。その家に次男として生まれました。

社殿は楼門、拝殿、本殿が一直線に配置されており、山口地方独特の形式で国の重要文化財に指定されています。

実家の神社は、関東ではあまり見ないような配置になっております。

大内義隆が、天文3年(1534)寄進したもの。鰐口の重文指定は当宮のもの一点です。

鰐口は、博物館に入っており、実物を見たことはありません。

小学校からサッカー部に入り、高校まで地元の学校に行きました。大学ですが、神職の資格を取るには渋谷の國學院大學か、伊勢の皇學館大學の２校ということで、國學院大學に入学しました。大学内に神社があり毎月、お祭りがあるというのが特徴です。校歌の作曲は、「七つの子」で有名な本居長世で、大変よい校歌です。校歌を歌うのははずかしいのですが、もうひとつ「神主小唄」というのがあります。作者は不明ですが、國學院大學で伝統的に伝わっており、宴会のときに歌います。(歌っていただきました　　拍手喝采!!)
大学卒業後、相模国寒川神社に奉仕いたしました。

当時バブルのはじけた後で、厳しい時代でした。神主の求人は、関東１都７県で４社だけでした。大きな神社でも年に１、２人です。何とか、寒川神社に奉仕することができました。

平成15年　寒川神社神輿渡御　利根禰宜(当時)

平成18年　寒川神社兼務社　八幡大神例祭　多田宮司(当時)

当時、寒川神宮の多田宮司が黒い黒着物に白い袴を着ています。官位十二階の聖徳太子と同じ特級という身分の最初のお祭りの大切な写真です。
寒川神社では流鏑馬が復興され、50年前から職員もやることになっています。私も仕事として流鏑馬を始めました。趣味というと申し訳ありませんが、今も寒川神社のお祭りでは特別枠で馬に乗せてもたらっています。流鏑馬の様子が社会科の教科書に掲載されたこともありました。

平成17年、800年ぶりに復興された上賀茂神社の笠懸神事に出ました。左右に的があるので、一度馬の背を弓を通すことになり、大変難しいことになります。
平成120年は鎌倉八幡宮の流鏑馬には、自分の衣装を作って出ました。

平成17年　800年ぶりに復興された京都　上賀茂神社　笠懸神事

平成 19 年に白旗神社の宮司を拝命いたしました。宮司になる経緯ですが、神奈川県神社庁が 14 から 10 支部になった時、藤沢、茅ケ崎、寒川の事務局を仰せつかり、白旗神社の宮司とお付き合いが始まりました。白旗神社には跡取りがおりませんでした。白旗神社は寒川神社から御霊をいただき、もともとは寒川神社と呼ばれていました。当時寒川神社に奉仕しておりましたので、ご縁があったのだと思います。

平成22年10月22日　結婚

媒酌人　寒川神社　利根宮司様ご夫妻
斎主　皇大神宮　関根宮司様

平成 22 年に結婚いたしました。今の苗字の「鈴木」というのは、妻の母方の苗字となります。妻が祖母の養女となり、私が「鈴木」家の養子として入ったことになります。鈴木の家は魚市場をやっていたのですが、元々ご先祖様は、茅ケ崎でシラス漁師をやっておりました。天保 9 年、寒川神社のお祭りで、寒川神社と前鳥神社の氏子がけんかになってしまい、寒川神社のお神輿が馬入川に落ち、流れて行ってしまいました。

天保9年(1838)相模国府祭の際、一之宮　寒川神社と四之宮　前鳥神社の氏子が揉め、寒川神社のお神輿が馬入川に落ちて行方不明になってしまう。後日、南湖の網元漁師の鈴木孫七が漁の網にかかったお神輿を寒川神社に届けた。

お神輿を見つけた者には、現在の貨幣価値で 5 千万円のお金や土地を与えるとおふれが出されました。その時、鈴木のご先祖の漁師の網にお神輿がかかりました。ご先祖はお神輿を引き上げ、寒川神社へ届けに行きました。たくさんの褒美が用意されていましたが、当然のことをしたのだということで、ご先祖は受け取りませんでした。それが浜降祭の始まりだといわれています。鈴木さんのところにお礼に行こうということなのだそうです。茅ケ崎・寒川で 35 基のお神輿が集まります。鈴木の家ではお祭りの時、太刀を下げ、烏帽子をつけ、祭事をしてよいという特別な許可があり、寒川神社から依頼され、毎年、浜降祭のご奉仕をしています。父が 10 代、私が 11 代、長男が 12 代目になります。

ロータリーはずっとお誘いいただいていましたが、JC に入っていましたので、40 歳まで青年会議所の活動をしていました。

白旗神社の歴史は、850 年前に相模国一之宮寒川神社を勧請し、宝治 3 年、源義公が合祀された時、源氏の旗印をとって、白旗神社と改名されました。
一年を通して様々な祭事があります。

およそ850年前　相模國一之宮　寒川神社を勧請
宝治3(1249)年　源義経公を合祀し白旗神社と改称

1月14日　どんど焼き・左義長神事

2月3日　第6回　ふじさわ子ども豆まき

4月　伊勢山公園　忠魂碑慰霊祭(H24に復興)

白旗神社の飛び地の境内地である伊勢山公園で、途絶えていた慰霊祭を復興しました。先人に感謝する大切なお祭りです。

5月5日　子どもの日を祝う　牛若まつり（11回）

黄金週間翌週の日曜日　赤ちゃん泣き相撲

義経藤

弁慶藤

10月28日　秋祭り・特殊神事　湯立神楽

6月13日　源義経公　鎮霊祭
（本年　没後830年）

今年は義経公没後 830 年ということで、10 年前と同じように「静の舞」を奉納していただき、大きなお祭りをしようと計画しております。

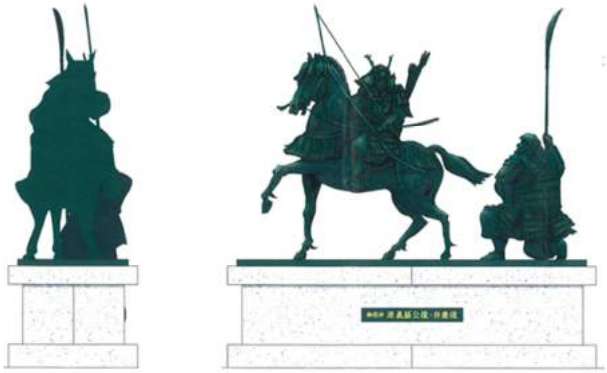
11月　酉の日　酉の市

6月30日　午後3時　夏越し大祓式
12月30日　午後3時　年越し大祓式

生活しているうちに、知らず知らずのうちについてしまう罪や穢れをはらう大祓い式は、半年に一度、夏冬にあります。

7月15～21日　白旗まつり・例祭

秋にはバス旅行と演奏会があります。



830 年の記念事業の目玉として、義経公と弁慶公の銅像を立てたいと計画しております。

長くロータリーを続けていけるようがんばります。
今日はありがとうございました。

寒川 RC　中野様　いらっしゃいませ。
吉川副幹事と中学校の同級生だそうです

相模原 RC　野口　様
野尾　前会員のご後任でいらっしゃいます。

小島　正幹会員　ロータリー在籍満 50 周年!!
おめでとうございます!!

Rotary

米 山 功 労 クラブ

第 35 回 米山功労クラブ

藤沢ロータリークラブ殿

多額のご寄付に対し心から感謝の意を表します
2018 年 12 月

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会
理事長　齋藤直美

米山功労クラブの感謝状

鈴木宮司 イニシエーションスピーチお疲れ様でした。

今日のお料理